

# キレイな歯は“元気”のもと

～乳幼児から高齢者まで、関心 高まる歯ブラシ+オーラルケア～

口の中を手入れする小道具が多様化し、歯ブラシ以外の歯間清掃具でケアする「歯ブラシ+オーラルケア」が定着してきました。大手歯磨きメーカーの調査によれば、歯ブラシ市場が成熟して頭打ちの一方で、歯間清掃具の売り場は年々拡大。今や規模は推定60億円、毎年緩やかな伸びを示しているといえます。

歯間清掃具の最もポピュラーな製品はデンタルフロスですが、近年人気を集めているのは歯間ブラシや矯正用洗浄剤。口臭予防に狙いを定めたオーラルケア用品。「若い層は口臭予防や“白い歯”対策、高齢者は歯周病対策に、それぞれ関心が高まり、商品の売上は着実に伸びています。」(都内マツモトキヨシ渋谷店)。ただし、商品の中には舌クリーナーや歯間ブラシ、チェック剤、歯肉ケア剤など、使い方の知識を必要とするものもあり、「歯間清掃具や口臭予防剤は正しく使用しないと、歯肉をキズつけたり、味覚障害を起こす恐れもあるので、まずは歯科医院での指導を受けることが必要です」と指摘する歯科衛生士も少なくありません。

そこで今回ワイズでは、日進月歩の歯科治療の最新情報をお知らせするとともに、口臭予防とオーラルケアに関する新商品をご紹介します。

ワイズインタビュー「専門医に聞く」

## 現代人は“臭い”に敏感 - 口臭症の診断と口臭予防 -

普段健康な人でも生理的な口臭は誰にでもあるものです。医学的には、他人が気づくほど臭いのある場合を「他臭症」、病的な口臭はないのに自分では口臭があると思いきこみ、精神的な原因でおこる場合を「自臭症」と呼んで区別しています。「他臭症」は、口の中に原因があるものと口の中以外

の病気がもとで生じるものがあり、原因を突き止めて治療すれば、気になる「口臭」はほとんどなくなると言われます。

そこで今回ワイズでは、「口臭症の診断と口臭予防」の実際について、日本大学歯学部口腔診断学助教授後藤實先生にお聞きしました。



日本大学歯学部助教授  
口腔診断学 後藤 實博士  
日本大学歯科病院  
口腔診断科にて  
千代田区神田駿河台  
1 - 8 - 13

## 「口臭」がイジメの対象に！

ワイズ — 数年前、大手製薬メ・カ・が大阪府内に住む高校生300人を対象に、「清潔さの面から自分の気になるところ」の調査をした結果、1位「髪の毛の汚れ」(77.7%)、2位「口臭」(55.7%)と、口臭は堂々の第2位となっています。その他、歯ならびや口元のトラブルを含めると、口腔内全体のなやみはかなり多くなっています。

この調査結果は的を射ていると思います。

後藤先生 — 一昔前までは、口臭を気にする患者さんの多くは40歳以上の女性、男性も少しはありましたが、入れ歯をいれているような高齢者が多く、若い人はほとんどいなかった。それが今は、若い人も増えて、思春期からの患者さんもいるんですよ。

ワイズ — 若い患者さんで、何才ぐらいから？

後藤先生 — かなりの層であります。最近、口臭がイジメの対象になっています。例えば、「おまえ、口が臭いから近寄るな」と言ってイジメられる。

ワイズ — 単に「口が臭い」というだけで仲間はずれにされる？それは問題ですね。

後藤先生 — そうです。“臭い”というも

のは誰にもあるものですから、その“臭い”が原因でイジメられるのは、その子の人格を否定されるというか、その子を精神的にキズつけてしまう...。

思春期は、いわゆる親離れの時期、社会にも目を向ける頃なので、情緒が不安定になりがちです。そうした不安定な時期が長く続くと、一時的に唾液の分泌量が少なくなると「口臭」が強くなります。

## 唾液の分泌が減って生じる生理的口臭

ワイズ — 人間の唾液は、健康な大人で1日平均1.5~2リットルもの量が分泌されると言われています。この唾液の分泌量が減ると、誰でも口臭が強くなるわけですね。

後藤先生 — 健康な人でも生理的な口臭はありますが、それは唾液の量と微妙に関係しています。

唾液は、食べカスが残ったりやすい口の中をキレイに洗い流して、細菌の繁殖をくい止める自浄作用があります。ですから、唾液の分泌量が低下すると必然的に「臭い」がしてきます。

ワイズ — 具体的に、唾液の分泌量が低下するのはどういう時ですか？

後藤先生 — 1日の中では、寝ている間に唾液の分泌量が減り細菌が



繁殖して生じる起床時の口臭。最も疲労がたまりやすい午後3時頃も口臭が強くなる時間帯です。ですから、3時のおやつというのは、口臭予防の点では大変良い習慣です。

その他激しい運動をした後や、疲れた時なども唾液の分泌量が減少するので口臭が強くなります。こういう時にはお茶をのんだりして唾液の分泌を活発にするといいですね。

ワイズ — 長時間緊張状態が続くと、喉がカラカラになりますが...

後藤先生 — そうですね。ストレスや過度の緊張による唾液の減少。これは、当科で診べた「ストレスの口腔内環境に及ぼす影響」でも、口腔環境目標値の指標となっていますが、唾液の分泌は精神状態の影響を受けやすいことが明らかになっています。

ワイズ — すると、ストレスの多い現代人はどんどん唾液が少なくなっている。

後藤先生 — ストレスを受けやすい人は、そういうことです(笑い)。もう一つ我々が注目しているのは更年期障害がある女性の口臭です。

ワイズ — 更年期障害の女性も唾液の分泌量が減少するのですか？

後藤先生 — いや、これは主に心理学的、自立神経学的、そして内分泌学的な問題です。生理の時も口臭が強くなると言われていますが、これはよくわかりませんが、これはよくわかりません。しかし、更年期障害のある女性は、その期間不安感・抑うつ感などから「眠れない」の症状をひきおこし、さらには心理的葛藤が「身体化」されてしまいます。この「身体化」が不定愁訴につながってしまい口臭も強くなるのだと思います。それを気にしてますます精神的に不安定になり、メンタルな部分も敏感になりますから...

ワイズ — 更年期障害が終われば口臭もなくなりますか。

後藤先生 — そうした点は、今後のテーマとして注目しています。

## 口臭でわかる病気と 口腔内環境

ワイズ — 虫歯や歯周病、口内炎などがあると口臭が強くなるといわれています。臭いの成分は何ですか？

後藤先生 — 口の中は、常に多くの細菌がいます。わかりやすい例では、虫歯になると歯に小さな穴ができます。その穴に口の中にある有機物が溜まります。それが瞬時に流されればいいのですが、実際には流されることなく停滞する。そうすると繁殖した細菌が、たんぱく質や脂肪を分解し腐敗、発酵してメチルメルカプタンとか硫化水素、ジメチルサルファイド、アンモニア、インドールなどの揮発性の硫化物を発生させます。それらの成分が増えれば口臭が強くなります。それから、昔から知られているのが舌苔の臭いです。

ワイズ — 舌の苔ですか？

後藤先生 — そうです。ベロの苔。これは、私自身どの程度の臭いがするかわからないのですが…。確かにひどい人もいれば、たいしたことない人もいます。

ワイズ — 臭いの原因は“汚れ”の沈着ですか？

後藤先生 — 舌の表面には舌乳頭と呼ば



舌クリーナー（ブラシタイプ）  
メーカーの予想以上に売れているとの事ですが…。使い方は本文参照。  
資料提供 エビス株式会社

れるたくさんの乳頭があります。その舌乳頭のスキ間に、口の中の剥離した細胞などが沈着して、同じように臭いの元となる成分を発生させるわけです。

ワイズ — 舌苔を取り除くという『舌クリーナー』（写真参照）が市販されていますが、これが予想以上に売れていると聞いて驚いています。

後藤先生 — 同じような働きをするもので、昔は『舌圧し』という、舌を圧してゴシゴシする用具がありました。これもあまり使いすぎるとよくない。

ワイズ — 舌乳頭がキズついてしまうためですか？

後藤先生 — そうですね。使いすぎると乳頭自体の感覚が過剰になったり、キズつけたり、味覚障害がおきたりするというので、実際にはあまりやる必要はあ

りません。せいぜい古い歯ブラシを使って軽く1週間に1～2回。毎日使っても何にもならない。最近は、オラルケア用品だけでなく口臭測定器も売られていますね。（次頁参照）

ワイズ — 患者さんが自分で口臭測定器で口臭を測定するためですか？

後藤先生 — そうです。今の若い子で、臭いを気にする子はみんな持っていますよ。

ワイズ — それは驚きました。だから、市販の口臭測定器が、タマゴッチ感覚で売れるんですね。

後藤先生 — そうした測定器で注意しなければならないのは、測定した数値が実際より高めに出るということです。

ワイズ — 高めに出るのは問題です。その数値が患者さんの神経を必要以上に敏感に刺激し、口臭がますますクローズアップされてしまう。

後藤先生 — そうしないと売れませんからね（笑い）…。

ワイズ — 高めに出る口臭測定器の問題については、別の機会に編集部でも是非調査してみます。その他、口臭症の診断で、一番多い原因は何ですか？

後藤先生 — 口臭症の患者さんは別にして、他臭症で来られる患者さんの7～8割は虫歯や歯肉炎、歯周病、口内炎、歯垢や歯石などの汚れが原因なので、それらを治療すれば、口臭もおさまりに、気にしなくてもいい状

態になります。

ワイズ — 一般に、胃炎や胃潰瘍、糖尿病、肝臓が悪い人も、“臭い”を発する人が多いと言われていますが、口臭症の診断で他の病気がわかったというケースはありますか？

後藤先生 — それはあります…。ありますね。口の中以外で口臭をひきおこす原因になるのは、今おっしゃった病気の他に、慢性鼻炎や蓄膿症、扁桃腺炎などの耳鼻咽喉科の病気や、気管支拡張症や肺膿瘍などの呼吸器の病気があります。歯周病の方は、アセトン臭のような独特の臭いがします。

以前、「臭いが気になる」という事で来られた患者さんの中に、白血病が疑われるケースがありました。

その方は、やはり慢性の白血病で、その後治りましたが壊疽臭でした。

こうしたケースは稀ですね。診断と治療で深刻なのは「口臭症」の患者さんです。

## 毎年増えている「口臭症」患者 潔癖で責任感が強く がんこな人は要注意！

ワイズ — 他人のちょっとした言動がきっかけで口臭が気になりだし、ノイローゼ状態の「口臭症」が増えているようですが。

後藤先生 — はい、そうですね。これは問題です。自臭症の患者さんは、実際には口の中はキレイで、潔癖で、人前で話をする機会が多く、教養も高い。例えば、以前PTAの役員で活躍したとか、保険の外交員で成績を上げていた、学校の先生、会社の役員など、社会的にも認められ、責任感の強い人に多くみられます。それがある日突然、“臭い”が気になりだし、自閉症のようになって、ひどくなると他人の臭いまでが自分の臭いではないかと錯覚するようになる。そうなると、バスやタクシーに乗れない。買い物にも行けない。人と会えなくなるなど、社会的に支障をきたすようになります。

ワイズ — 対人関係のトラブルや、他人に弱みをみせたくないという心理がひきおこす、精神病



若い子の間で売られている口臭チェッカー。  
息を吹きかけるだけで簡単に口臭度がチェックできる  
写真提供 株式会社タニタ

みたいなものですね。

後藤先生 — そうです。一種の現代社会病と言ってもいいと思います。情緒と精神がアンバランスな人、自分がいたためにこのような結果になったというような自分を責める自罰的な人、自己中心的な人、ある意味では帰宅拒否症とか登校拒否、家庭内暴力といった社会問題に通じるところがありますね。ですから、患者さんの年齢も子供から思春期の大人まで広範囲にわたり、自臭症に悩む人は数も年々増えています。

ワイズ — なぜ、その様な現象が起きるのでしょうか？

後藤先生 — 自分が臭いを発していると気にしている時に、他人が臭いを嗅ぐような行為、すなわち非言語的な行為から、自分は臭いを発しているのだと誤った認知を繰り返し、自分

自身をキズつけてしまう。すなわち精神的な外傷をおこしてしまう。心身経の悪循環をたどってしまう…。

ワイズ — それは困りましたね…。

実際の治療はどうされるのですか？

後藤先生 — まず、口腔内を診察して口臭のもとになる病気がないかをチェックします。その上で、「あなたの口の中はキレイですよ」「臭いはありませんよ」と言います。

しかし、そういう患者さんは説明を聞かないんです。

信用しない。“言葉”は効果がない。ですから、口臭測定器で口臭を測定して数値を示す。しかし、「これウソだ！」と言う。何か工作してるのでないかと…。唾液分泌量のテストも行います。過度の緊張やストレスがあると唾液の量は極端にすくなくなり、興奮状態にある時には泡沫状の唾液が出ます。その量や状態から自律神経のバランスを診断します。

さらに、カウンセリングや心理テストによって性格や情緒、精神状態なども検査します。

ワイズ — 根気と忍耐力がいる治療ですね。

後藤先生 — まさにそうです。ですから、1日3人くらい自臭症の患者さんが来られると、こちら(医師)の方がまいってしまう(笑

い)。自臭症の患者の治療には、家族や職場の方に、本人が気にする言動を慎んでもらうなどの協力をお願いすることもあります。また、いつ、どのような場面で口臭が気になったかを1週間ほど日記をつけてもらいます。それを見ながら、本人の誤った思い込みなどを根気よく直していきます。日誌をつけることで口臭が気になる時間帯や状況などのパターンがわかってくるようにします。また、学習の目標を提示したり、食事は少量でもいいから三度食べなさいなど、ライフスタイルを変えろといった提案をします。さらに、どういう時に緊張するのかを客観的に判断するため、不安階層表を記入してもらうこともあります。

いずれにしろ、一番大切なことは生理的口臭というのは誰にでもあるということ。そして精神状態に左右されやすい、ということをしっかり認識してもらうこと。それが納得できれば口臭へのこだわりも減ってくると思います。

ワイズ — 現代人は、口臭だけでなく“臭い”に大変敏感です。今や現代社会病になりつつある「自臭症」患者を少しでも改善できるよう頑張ってもらいたいですね。今日はお忙しいところ有り難うございました。

## タバコのニオイよさようなら！ 2種類の洗浄成分がお口の汚れをクリーンアップ 『ブレスケア タバコマウスウォッシュ』

小林製薬

洗口液をお口に含んで約20秒。クチュクチュすすぐ力と洗浄成分の働きで、小さな食べかす、タバコのヤニ、細菌産物等を取り除くのが洗口液の役目です。

「清潔指向の流れを受け、口腔内のニオイに対する意識も非常に高まっています。当社の消費者調査では、アルコールやニンニクの他にタバコのヤニによる口臭を気にする声が多く聞かれました。そこで、喫煙者用の洗口液『ブレスケア タバコマウスウォッシュ』を製品化しました」(小林製薬(株)広報G)

『ブレスケア タバコマウスウォッシュ』



『ブレスケア タバコマウスウォッシュ』  
350ml 480円

の洗浄成分は、SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)とPVP(ポリビニルピロリドン)。2種類の洗浄成分が、タバコのヤニ汚れを溶かし出して洗い流し、スーパーミントがタバコの臭いを防いで口内を爽やかにするとのこと。使用方法は極めて簡単。適量を口に含みクチュクチュとすすぐだけ。ブラッシングと併用すればお口のお掃除はより効果的。喫煙後の洗口20秒、人と会う前はタバコの臭いを消してスッキリさせたいですね。

歯間にたまった歯垢をきれいに取り除く  
子供用フロス『こどもの糸ようじ』

今春新発売の『こどもの糸ようじ』は、子供が使いやすいよう開発された乳歯専用子供フロス。子供の小さな口の中で動かしやすいようにヘッドの大きさは大人用の約70%。糸も乳歯の歯間に合わせた太さで、持ちやすいグリップサイズ。乳歯は通常5~6歳頃から永久歯へと生え替わりますが、虫歯等で乳歯を早めになくすと、永久歯の歯並びが悪くなったり、食べ物の噛み方に変な癖がついてしまいます。より効果的な虫歯予防のために、歯ブラシのブラッシングと並行して『こどもの糸ようじ』の使用をお勧めします。30本入りで500円です。

## 口臭と胃臭のダブルストッパー 世界特許の2重カプセル技術で息スッキリ 水なしで飲める『スースー』

森下仁丹

『ハピカツインクリン スースー』は、1個のカプセルで口臭と胃臭を同時に抑えることができる森下仁丹独自の口中清涼剤です。

「一般的に口臭は、口の中と胃の両方の臭いが原因でおこるといわれています。口臭防止関連製品のほとんどは、胃の中の原因物質を除去するだけのタイプか、口の中だけのタイプに限られていました。『ハピカツインクリン スースー』は、当社独自のシームレス(継ぎ目のない)カプセル技術をベースにして開発したカプセルinカプセルという新技術を応用しています。これにより、口臭と胃臭の原因物質を同時に除去することが可能となりました」(森下仁丹(株))

イクラを連想させる『スースー』二重カプセルの外側には、即効性のある口臭除去

成分が配合されており、カプセルをなめて溶かすことによりペパーミントオイルの爽快感が広がり、ファルネソール(天然の抗菌香料)が臭いをとります。内側のカプセルには、持続性のある胃臭防止成分パセリシードオイルが配合。そのまま飲み込むことで、カプセルが溶けて食べ物のニオイを消すというわけです。

餃子やイタリア料理など、ニンニクを沢山使った料理や焼肉を食べた後、飲酒后、喫煙後などにも、水なしで飲める『スースー』があればもう安心。食べ物が原因の口臭は気にする必要がありません。コンパクトなケースに入っているので携帯に便利です。いつでもどこでも手軽に活用できますね。



ハピカツインクリン『スースー』30粒入 430円  
ブルーペパーミント味とレモンミント味

歯石の沈着防止効果がグ～ンとアップ  
使用感スッキリの

## 薬用『ラカルト・ニュー-5』

エスエス製薬

エスエス製薬の『ラカルト・ニュー5』は、歯槽膿漏・歯肉炎・虫歯をしっかり予防し、歯石沈着防止効果のあるポリリン酸ナトリウムを配合した、スッキリとした使用感の薬用歯みがきです。

一般的にもよく知られるようになった歯石とは、歯垢(プラーク)に唾液中のカルシウムなどが結びつき石灰化したもの。この歯石が歯ぐきに機械的な刺激をあたえ、細菌の格好な住処となり歯肉炎や歯槽膿漏を引き起こす要因となってしまいます。また、歯石はいったん付着すると除去するのに大変。歯科医師等によるスクレーピング(歯石除去)を行わなければならないので、日頃から予防することが大切です。

『ラカルト・ニュー5』のポリリン酸ナ

トリウムには、唾液中のカルシウムイオンをとらえて歯石の沈着を抑制する効果があります。この働きが歯槽膿漏や歯肉炎の予防にもつながるとのこと。その他、歯の表面に殺菌作用のある皮膜をつくり歯垢の形成を抑えるグルコン酸クロルヘキシジンや、ゆるんだ歯ぐきをキリッとひきしめるアラントインクロルヒドロキシアリウムなどの薬用成分うバランスよく配合。なお、『ラカルト・ニュー5』は、特有の渋みがあります。これは、歯ぐきをひきしめる働きによるものなので、渋みを強く感じる人は少なめに使用して下さい。ペパーミントのマスクングで口臭を爽やかに予防したいという人には、抗菌コートで口臭を防ぐ『ラカルト薬用爽快』をお薦めします。



『薬用ラカルト・ニュー5』70g 800円。110g 1200円

キシリトール先行メーカーロッテだからできる  
キシリトール30%配合!

『クール&クリーンマウスプレ- フラボエチケット』

ロッテ電子工業

あなたは、キシリトールと聞いて何を連想しますか?今やほとんどの人が「虫歯予防」「フィンランド」「ガム」「ロッテ」を思い浮かべることでしょう。

キシリトールは白樺や樅から生まれた天然甘味料で、虫歯の原因となる酸を発生させないという効果があります。ロッテは、キシリトールの持つ効用にいち早く着目し、15年以上も前からキシリトールの「虫歯抑制効果」を応用した研究に取り組んでいます。それ故に、キシリトールを8~9%しか配合していない他社に比べ、キシリトール25%以上という高配合の歯みがきシリ-ズ『クール&クリーン』を発売し、オ-ラルケアの新しい市場を開発しています。

今回新発売の『クール&クリーンマウスプレ- フラボエチケット』は、何とキシリトール30%配合!ハ-ブミント味のマウスプレ-なので、シュッとひとふきすれば、スキッと息爽やか、キシリトール特有の冷涼感が口全体に広がります。また、メント-ルの殺菌作用と消臭成分として知られる緑茶フラボノイド配合で口臭予防に威力を発揮。携帯に便利な口紅サイズのオシャレな容器も魅力的。ストレスがたまってイライラした時や、更年期障害でお



『クール&クリーン  
マウスプレ- フラボエチケット』  
480円

悩みの女性、会議の前に、商談の前に、シュッとスプレ-「フラボエチケット」毎日持ち歩いてみませんか。

身体の健康を考えるのなら、  
 まずはお口の健康からはじめよう  
**デンタルケア『G・U・Mシリーズ』**  
**デンタルケア『Ora2シリーズ』**

サンスター

「よく噛み、よく話し、よく手足を使う人は元気でボケない」と昔からいわれるほど、歯や口は私達の健康と大きな関わりがあります。むし歯や歯周病など、歯や歯ぐきの病気がもとで思わぬ大病を患うケースもあるので歯の健康には充分注意を払いたいものです。

現在、ハブラシの売上ナンバー1のサン

スターはこれまで“歯周病とたたかう”をキーワードに展開していた基幹ブランド『G・U・M』シリーズを一新。“歯周病と全身の健康との関わり”まで視野にいれた新しい『G・U・M』シリーズを展開しています。

新『G・U・M』シリーズでは薬効剤CPCの効果拡大する処方強化して、従来



『G・U・Mシリーズ』



『Ora2シリーズ』

以上の確かな殺菌力を備えたデンタルペースト、デンタルリンスを中心に、デンタルリンススプレータイプ、スーパーコンパクトサイズハブラシ、マルチアクション電動歯ブラシ、歯間ブラシ、デンタルフロス等幅広くラインナップ。より細かく歯周病予防が実践できるようになりました。特に、デンタルリンスでは低刺激性ノンアルコールタイプも揃えているので子供でも安心して利用できます。

また、歯垢除去を目的とした新ブランド『Ora2』シリーズも展開中。まずはスッキリしたい、口臭を予防したい等ライト感覚のユーザーに適しています。

ラインナップは、歯垢をすばやく吸着/除去する新素材「多孔質粒子」を使ったデンタルペースト、ミラクルキャッチ

毛が歯垢を効果的にかきとるハブラシ、汚れやニオイのもとを洗い流すマウスウォッシュなど充実。実際に、「歯がすべすべになった」「口の中がスッキリした」と歯垢除去が時間できる使用感が好評を得ています。

また、さわやかなブルー&ホワイトのストライプの歯みがき剤やスケルトンカラーのハブラシなどデザインもおしゃれ。毎日のブラッシングが気持ちよくできそうです。

サンスターでは今後、効率の良いブラッシングや口腔清掃のポイントなどオーラルケア全般についての情報発信に力を入れていきたいとのこと。その真面目な取り組み姿勢にワイズとしてもエールを送りたいものです。

たった20秒間のお口チュクチュで  
口内スッキリいい気持ち

## 『モンダミン』シリーズ

アース製薬

先口液はおやつや夜食を食べた後の手軽なお口のお掃除、手早くお口の中をスッキリさせたい時、ひどい口内炎ができた時、あるいはブラッシングのサポートなどなど、ブラシの替わりとまではいきませんが、手間のかからない口腔内の清掃方法として有効です。

アース製薬の先口液は“お口チュクチュ〜”の軽快なCMでおなじみの『モンダミン』。その種類は『ペパーミント』をはじめ『ストロングミント』『センシティブ』と3アイテム12種類が揃い、フレーバーや刺激の強弱、そして容量などニーズ・好みに応じて自由に選択可能です。

洗浄のしくみは『ペパーミント』の場合、液中の洗浄補助成分のTPP(トリポリリン酸)が口腔内の汚れと結合して洗い流す方式。『ストロングミント』は洗浄除去成分PEG(ポリエチレングリコール)が歯の表面に付いた油汚れやタバコのヤニ汚れを溶かしだして洗い流します。

また、口内にトラブルがある時や刺激を嫌う方には『センシティブ』をどうぞ。消炎効果のあるグリチルリチン酸ジカリウムやすっきり爽快感のあるキシリトールを矯味剤として配合しています。



『ペパーミント』



『センシティブ』

80ml = 200円、380ml = 480円、  
700ml = 840円、1000ml = 1000円

“ 歯肉炎・歯垢の沈着・口臭 ” に対し  
高い予防効果をもつマウスウォッシュ

## 『薬用リステリン』

ワナー・ランバート

マウスウォッシュのパイオニアとも言えるのがワナー・ランバートの『薬用リステリン』。『薬用リステリン』は1987年、10月にアメリカ歯科医師協会(ADA: American Dental Association)より、「歯垢を抑え、歯肉炎を予防する効果がある」と認められ、その承認マークを貼ることが許されたマウスウォッシュです。

さて、『薬用リステリン』は強い殺菌作用で 歯肉炎 歯垢の沈着 口臭に対して予防効果をもつのが特徴です。3つのうち、いずれか一つの予防効果しか持たない

マウスウォッシュも多い中、『薬用リステリン』なら1本でトリプル効果を得られるというわけです。

このパワフルな殺菌作用の秘密は4つの有効成分によるもの。チモール、1・8-シネオール、L-メントール、サリチル酸メチルの4つの総合力が結集し、他社にはない殺菌作用を発揮します。

バリエーションは刺激の強い黄色、ブルーのクールミント、グリーンフレッシュミントの3種類。ブラッシングと併用すれば効果も一層高まります。



『薬用リステリン』80ml、250ml、500ml、1000ml